

# 地元金融機関調査資料

2017年8月

調査レポート名  
百五経済研究所  
「地域経済レポート」  
2017年7月

概要（一部抜粋）

【三重県経済の動向】

〈現在の景気〉  
緩やかに持ち直している。個人消費は一部に弱い動きがみられ、生産は持ち直しの動きがやや鈍化しているものの、雇用は高水準で推移。

〈当面の見通し〉  
緩やかな持ち直しが続く。生産、設備投資の持ち直しが期待され、雇用は高水準を維持する。

項目	動向	コメント
個人消費	一部で弱い動き	5月のコンビニ販売額（速報）は4.4%増。家電販売額は0.8%減で4か月ぶりに減少。
住宅建築	一服	5月の住宅着工戸数は、前年比9.5%減で6か月ぶりに減少。
設備投資	横ばい	6月の貨物自動車販売（普通+小型+軽）は、前年比2.8%減で、2か月ぶりに減少。
公共工事	年度累計で横ばい	6月の公共工事請負件数は、前年比3.9%増となり2か月ぶりに増加。
輸出入	底離れしつつある	四日市港では通関輸出入額について石油製品、鉱物性タール及び粗製薬品などが減少。
生産活動	持ち直しの動きがやや鈍化	情報通信機械、生産用機械、金属製品などが低下、電子部品・デバイス、輸送機械、化学などが上昇。
雇用情勢	高水準続く	新規求人数について建設業、輸送用機械器具、運輸業、郵便業、飲食サービス業等が増加。

三重銀総研  
「調査レポート」  
No. 89  
2017年7月

「社会問題化する空き家の増加～空き家増加の背景と解消に向けた取り組み～」より

図表7 空き家数の推移（三重県）

年	二次的住宅	賃貸・売却用住宅	その他の住宅	合計
1993	0.6	2.2	3.2	3.2
1998	0.6	3.8	4.1	4.1
2003	1.0	4.4	4.7	4.7
2008	0.7	4.4	5.3	5.3
2013	0.6	5.4	6.9	6.9

（資料）総務省「住宅・土地統計調査」

図表12 三重県外からの移住者数の内訳

年度	空き家バンクの成約数	その他各市町施策	その他施策	青年就職給付金	地域おこし協力隊	合計
2015	~90	~10	~10	~10	~10	~120
2016	~90	~40	~10	~10	~10	~200

（資料）三重県  
（注1）括弧内は各年度の人数。  
（注2）その他県施策は、県の移住相談アドバイザーや就職アドバイザーを介して移住した場合、その他各市町施策は、各市独自の移住施策（改修補助、経費支援など）を活用した場合や、市町の移住相談窓口を介して移住した場合。

三重県信用金庫協会  
「三重県しんきんレポート」  
vol. 16  
2017年4月

三重県全体状況について

- ❖雇用⇒前期比+3.5ポイントで半期ぶりに上昇へ転じるも、高水準での人手不足感が続いている
- ❖設備投資⇒前期比9.7ポイントの悪化
- ❖資金繰り⇒前期比6.1ポイントの悪化

**北部 北勢・伊賀の業況**

●直近の業況  
2017年1月～3月期の三重県北部の業況判断D1（実績）は10・5と、前期比+6・6ポイントの改善となった。業種別では、卸売業、小売業、サービス業、不動産業で改善、製造業、建設業で悪化となった。

●来期の見通し  
2017年4月～6月期の三重県北部の業況判断D1（予想）は1・3と、当期比▲9・2ポイント悪化の予想である。業種別では、製造業、建設業で改善、卸売業、サービス業、不動産業、小売業で悪化の予想である。